

## 令和4年シラス曳網調査結果 NO.5

令和4年7月19日

福島県水産海洋研究センター

### 【相馬海域】

#### 1 調査方法

- ・調査船拓水で7月13日に相馬海域(鵜ノ尾埼定線)のシラス調査を行いました。
- ・調査点は37-48N線上の、141-00E(水深14m)、141-05E(水深27m)、141-10E(水深38m)、141-15E(水深55m)の4点です。
- ・表面水温は20.0°C~23.9°Cでした(図1)。
- ・中層トロール網(魚捕部の目合い1mm)で10m深付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。(2kt)

#### 2 結果

- ・カタクチイワシシラスの採捕数は102~936尾でした(図1)。  
6月のカタクチイワシシラス採捕数は7~11尾であり、6月と7月の4点合計の採捕数を比較すると先月よりも2,250尾増加しました。
- ・全長は3.5~18.6mmであり、地点間で大きな差は認められませんでした。  
1cm未満のものが全体の77%占めておりました。約1か月後には、漁獲サイズの25mmに達すると考えられます。
- ・カタクチイワシシラスの採捕数について、過去の7月における調査結果と比較した結果は図2のとおりです。

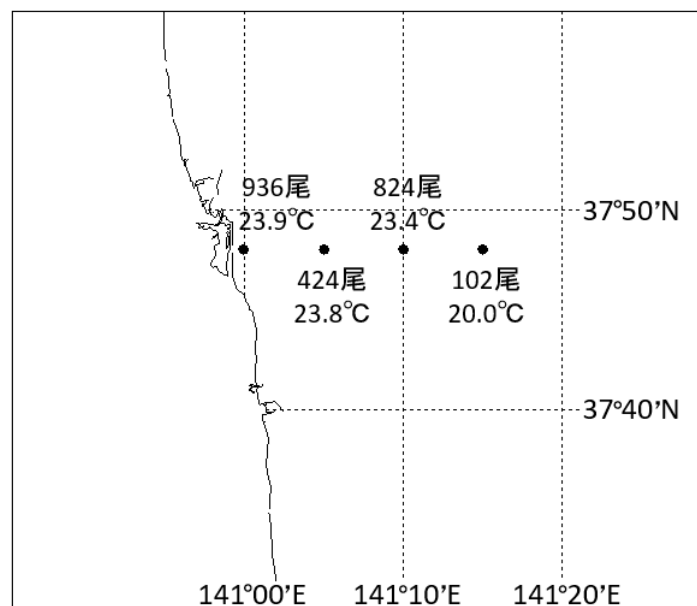


図1 カタクチイワシシラス採捕数

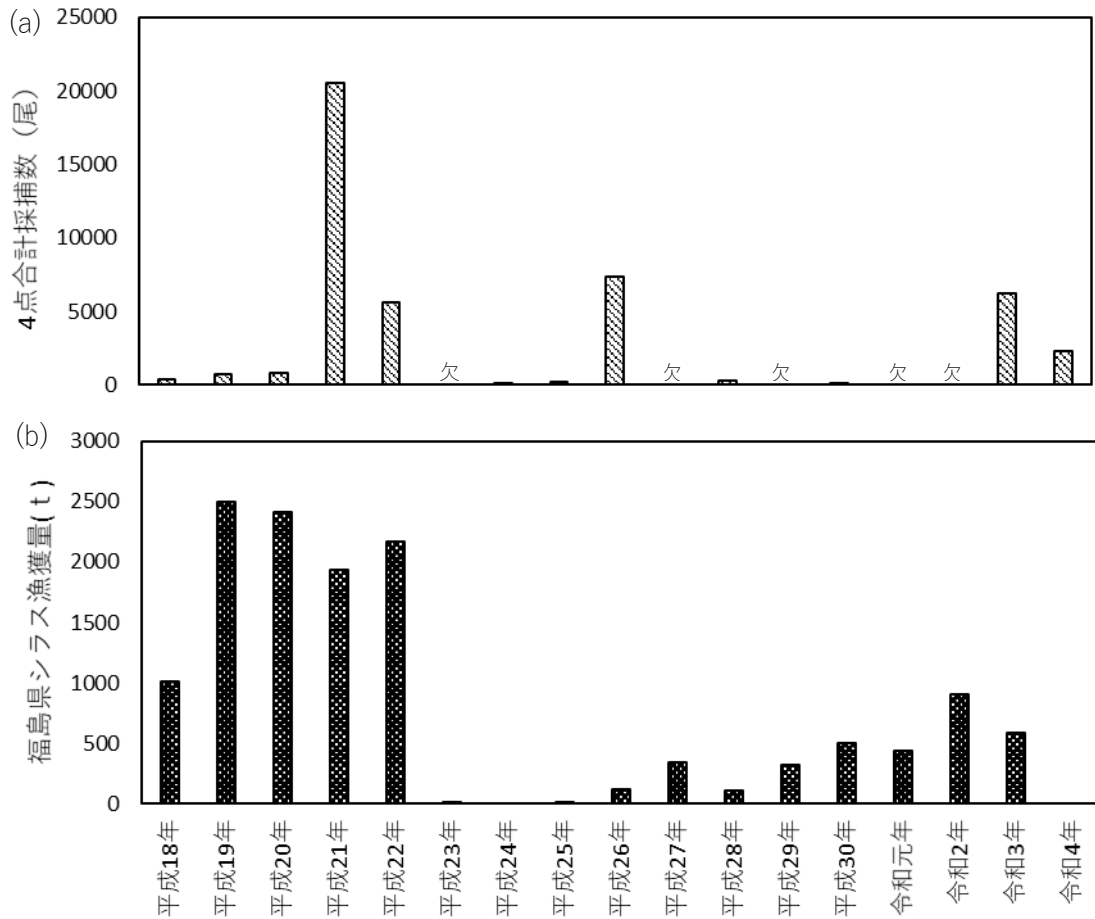


図2 (a)鵜ノ尾埼定線における7月の合計採捕数、(b)福島県のシラス漁獲量

福島県水産海洋研究センターホームページにおいても調査結果を掲載しています。

検索サイトにて「福島県 シラス調査」で検索すると見つかります。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/>